

## D I 特別調査（令和3年7月－9月） 【カーボンニュートラルに関するアンケート】結果

調査日：令和3年9月1日（水）～10日（金）

回答数：209社／721社（29.0%）

問1. カーボンニュートラルについてご存じですか

①知っている・・・183社（87.6%）

②知らない・・・21社（10.0%）

※5社無回答

問2. 現在御社において、CO2削減の取組を実施していますか

①実施している・・・146社（69.9%）

②実施していない・・・62社（29.7%）

問3. 前問にて①実施している とご回答頂いた方へお聞きします

具体的な取組内容をお教え下さい。【複数回答可】

①LED照明の導入・・・137社（65.6%）

⑧冷暖房の温度設定の適正化、クールビズ、ウォームビズの実施  
・・・88社（42.1%）

②省エネルギー性能の高い空調機器（熱源機器やパッケージエアコン等）の導入  
・・・66社（31.6%）

③BEMSやデマンド監視装置などの導入・・・66社（31.6%）

④サッシ、外壁、屋根など建物の断熱性向上のための改修  
・・・43社（20.6%）

⑤太陽光発電システムの導入・・・42社（20.1%）

⑩電気自動車（EV）の導入・・・7社（3.3%）

⑨再生可能エネルギー由来の電力への切り替え  
・・・4社（1.9%）

⑥蓄電池の導入・・・1社（0.5%）

⑦バイオマスエネルギーの導入・・・0社

⑪その他・・・5社（2.4%）

### 【その他意見】

- ・加工工程の集約（物流の効率化によるCO2削減）
- ・省エネ機械設備への更新
- ・自然減。導入や購入したものがカーボンニュートラルに近いものになっている。
- ・KES 認証 ※Kyoto Environmental Management System Standard  
京都発信「環境マネジメントシステム」の規格

4. 貴社においてカーボンニュートラルに取り組むメリットとして考えられる事をお答え下さい。【複数回答可】

- ③省資源・省エネを行うことによるコスト削減効果  
・・・ 138社 (66.0%)
- ②企業ブランド価値の向上・・・ 86社 (41.1%)
- ⑥環境保護のための温暖化対策への寄与・・・ 84社 (40.2%)
- ④取引先企業との事業機会損失の回避・・・ 52社 (24.9%)
- ⑤学生など採用対象となる若い世代に向けた企業PR  
・・・ 42社 (20.1%)
- ①カーボンニュートラルに向けた新事業への参入や新製品等の開発による売上増加  
・・・ 24社 (11.5%)
- ⑦その他・・・ 2社 (0.9%)

問5. 貴社においてカーボンニュートラルに取り組むにあたっての課題をお教え下さい  
【複数回答可】

- ①社内のカーボンニュートラルに対する意識改革  
・・・ 97社 (46.4%)
- ②専門的な知識を持つ人材不足・・・ 80社 (38.3%)
- ⑥実施する取組の効果的な方法が分からない・・・ 55社 (26.3%)
- ③取組を実施するための資金がない・・・ 45社 (21.5%)
- ⑤自社でどういう取組をすれば、カーボンニュートラルに寄与するかわからない  
・・・ 38社 (18.2%)
- ⑦課題はない・・・ 18社 (8.6%)
- ④省エネ機器等の入れ替え時における、事業活動の一時停止による売上減  
・・・ 15社 (7.2%)
- ⑧その他・・・ 8社 (3.8%)

【その他意見】

- ・大きな設備投資を伴う案件になるので国の支援が必要
- ・スコープ3※への取組方法、温暖化ガス算出方法
- ・CO2削減することによる企業へのメリットが見えない。 そんな余裕が無い
- ・電力会社の電源構成に大きく依存することからコントロールがほぼできない

※温室効果ガス算定の「範囲」のこと。

Scope1 は事業者自らによる温室効果ガス直接排出

Scope2 は他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う排出

Scope3 は、スコープ1、2を除いて、企業が原料調達から生産、販売、廃棄までにおける間接排出のことを指す

問6. カーボンニュートラルの取組を進めていくうえにあたり、行政に要請する支援策をお教えください。【複数回答可】

- ④再生可能エネルギー由来の電力購入への支援・・・52社（24.9%）
- ②使用機器の更新に対する補助・・・51社（24.4%）
- ①太陽光発電や蓄電池の導入に対する補助・・・50社（23.9%）
- ⑤セミナーやシンポジウム、イベント等の啓発強化・・・42社（20.1%）
- ③電気自動車の導入促進・・・36社（17.2%）
- ⑥省エネや地球温暖化対策のアドバイザー派遣・・・20社（9.6%）
- ⑦その他・・・12社（5.7%）

【その他意見】

- ・ 全般的な補助金、助成金による支援・充実
- ・ CO2削減量に対する投資の支援
- ・ 水素発電機器導入に対する補助
- ・ 水素ステーション
- ・ 蓄電技術の開発

問7. 問2にて②実施していないと回答された方へお聞きします  
今後、CO2削減に取り組む予定はありますか

- ①取り組む予定・・・30社（48.4%）
- ②今後も取り組む予定はない・・・32社（51.6%）

問8. 前問7にて①取り組む予定と回答された方へお聞きします  
どのような取り組みを予定しておりますか

【意見等】

- ・ 消費電力の少ない設備に移行する
- ・ 省エネルギー性能の高い機器の導入
  
- ・ 太陽光発電、EV自動車導入
- ・ 電力の再生可能エネルギーへの変更、電気自動車の検討
- ・ 太陽光発電や蓄電池の導入における充実
  
- ・ 具体策は決まっていないが、取り組む必要があるとの認識です
- ・ 現段階で具体的なことは言えない
- ・ 企業を永續させていく上で不利にならない程度を見極め取り組む
- ・ 取り組めそうな項目を探し、取り組んで行きたい
  
- ・ 工場内のLED化に向けて見積中
- ・ 消費電力管理活動